



# KN グローカルリサーチレポート 2017年5月 No.13

最近のオフィスワークは一日中パソコンに向かい、ネットや電子メール等からの情報が過剰となり、脳の疲労が慢性的に蓄積した「脳過労」の状態となっていると言われます。

新緑の5月、休日などを利用して、森林浴などで、緑の木々に囲まれてリラックスして、脳を休めて若返らせましょう。

## 人口70万人を下回った 政令指定都市：静岡市。浜松市は？

●政令指定都市 20市の人口 単位：人

	H29	H24	H19
横浜市	3,728,124	3,693,788	3,609,078
大阪市	2,704,557	2,668,288	2,636,402
名古屋市	2,303,070	2,261,377	2,223,787
札幌市	1,957,685	1,922,831	1,888,983
福岡市	1,557,669	1,484,814	1,415,253
神戸市	1,530,858	1,541,596	1,526,816
京都市	1,496,360	1,472,551	1,470,456
川崎市	1,469,035	1,432,374	1,354,913
さいたま市	1,284,937	1,241,010	1,195,005
広島市	1,193,051	1,177,934	1,158,269
仙台市	1,053,717	1,020,241	1,001,387
千葉市	973,856	961,813	931,943
北九州市	950,429	969,907	985,855
堺市	835,467	842,642	832,959
浜松市	806,407	797,397	811,446
新潟市	796,269	809,334	809,803
熊本市	739,471	734,361	667,899
相模原市	721,099	718,695	703,178
岡山市	707,625	701,629	698,112
静岡市	699,421	716,197	700,886

出所)各市の統計より作成(4月1日または3月末)

日本の人口は2008年をピークに6年連続で減少しており、1億2,693万人となった。今後も高齢者の増加と出生数の減少傾向は変わらず、人口が減少していくと予測される。

左表は全国の20政令指定都市の人口推移である。H29年4月現在、政令市には約2,751万人、国民の5人に1人が住んでいる。

### 【人口70万人を下回った静岡市】

4月1日の静岡市の人口が70万人を下回った。静岡市は浜松市より2年早い平成17年に政令指定都市になった。

政令指定都市とは、地方自治法第252条の19第1項の規定により、人口50万人以上の市の中で政令により指定された都市で、国は、「人口100万人以上、または、近い将来人口100万人を

超える見込み」である事を基準としてきたが、2000年頃からの市町村合併で、その基準を「人口70万人程度」に緩和した。先月、静岡市はその基準を下回ってしまった。18歳から22歳の若者が、進学や就職で首都圏に転出したのが主な原因とみられる。

### 【人口減少傾向の浜松市】

浜松市の人口も、2008年の813,184人をピークに減少し、2015年7月には789,373人まで減少している。今年4月1日には806,407人となったが、人口減少傾向は続いている。

『浜松市やらまいか人口ビジョン』(H27年12月)によると、浜松市の独自推計による将来推計人口は、2060年には約56万人となるとされる。

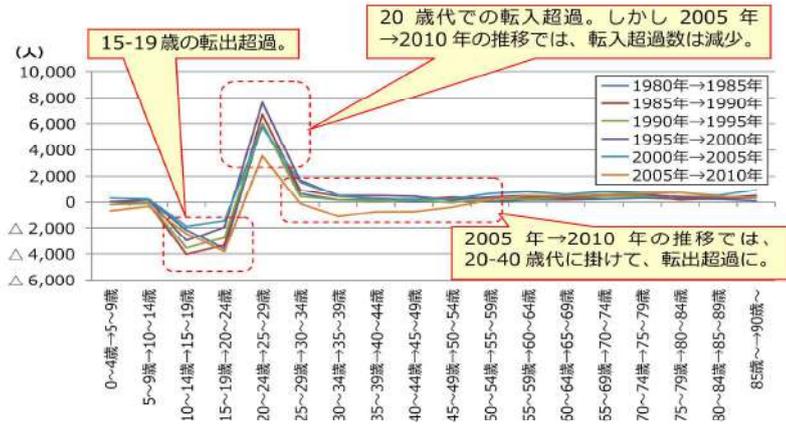
●浜松市の将来推計人口(独自推計) 単位：人

2010	2020	2030	2040	2050	2060
800,866	784,867	747,511	694,887	632,503	563,926

出所)浜松市やらまいか人口ビジョン

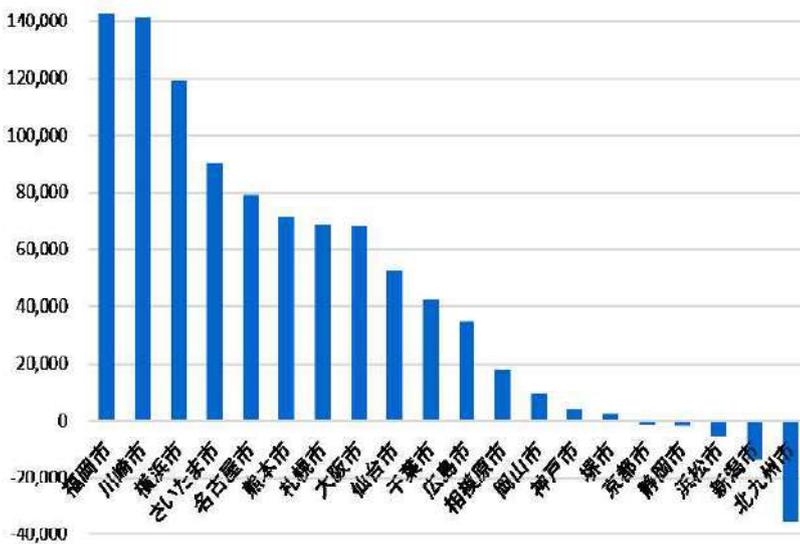


(ア) 年齢階層別の人口移動の状況 (国勢調査)



浜松市の年齢階層別の人口移動を見ると、15～19歳は東京圏への大学進学などに伴う「転出超過」だが、20代は「転入超過」となっている。また、近年は20～40代の働き盛りの「転出超過」が拡大してきている。この年代の雇用機会を増やすための地域経済の活性化や、子育てや教育への支援を充実させる事も重要だ。

● H19～H29の人口増減



【人口は大都市に流入している】

左図は、表面の政令指定都市20市のH19～H29年の人口増減をグラフ化したものである。首都圏への人口流入が続いている。静岡市と浜松市はともに、人口が減少している。大阪市が増加している一方で堺市や京都市は減少している。同じように、福岡市は増加しているが北九州市は減少している。大都市の人口は増え続け近隣市町が減少する傾向がわかる。

～～無料で学べるオンライン講座 MOOC(ムーク)～～

MOOC(Massive Open Online Courses：大規模公開オンライン講座)は、2012年頃に米国で始まり、大学や企業が提供する講座をインターネット経由で無料で受講できる。「統計学」「会計」「工学」「経営学」「まちづくり」等々様々な講座が提供されている。日本版MOOCには、「gacco」や「Fisdom」がある。是非、メールアドレスとパスワードでIDを取得して、日本版MOOCを始めてみませんか？



執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士  
 (公社)子どもの発達科学研究所 事務局長  
 (一財)日本総合研究所 客員研究員  
 浜松市中区 在住 ko-ichi@24kawa.org